

「身に余る榮譽」 「さらに精進」

市文化賞、スポーツ賞など表彰

八戸

2020年度八戸市文化賞、スポーツ賞などの表彰式が3日、同市の「はつち」とマチニワで開かれ、受賞者に表彰状が授与された。

文化賞は2人、文化奨

励賞は4人が受賞。表彰式では小林真市長が「今後文化、芸術のけん引役として、変わらぬ力添えを賜りたい」とあいさつし、一人一人に表彰状を授与した。

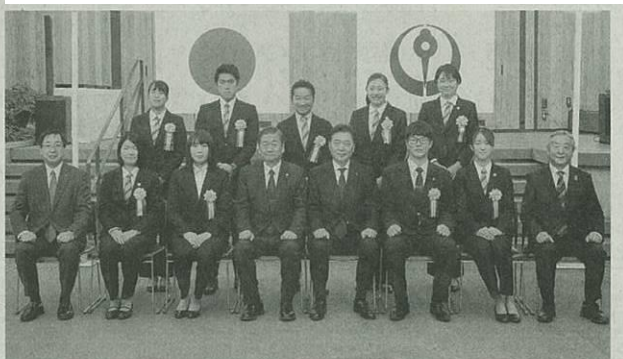
受賞者を代表し、書道の研さんを積み、数々の

賞を受賞するとともに、普及と後進の指導、育成に努めるなどの功績があった石田和子さん(78)が「身に余る榮譽。これからも作品制作にまい進したい」と語った。

スポーツ栄光賞、スポーツ賞、同奨励賞は計10

人、1団体が受賞。表彰を受け、昨年のジャパンカップスピードスケート競技、女子500円で総合優勝を果たした、鬼頭琴音さん(22)が「受賞を励みに、さらに精進していきたい」とあいさつした。

た。(松橋広幸)



スポーツ賞、スポーツ奨励賞の受賞者ら